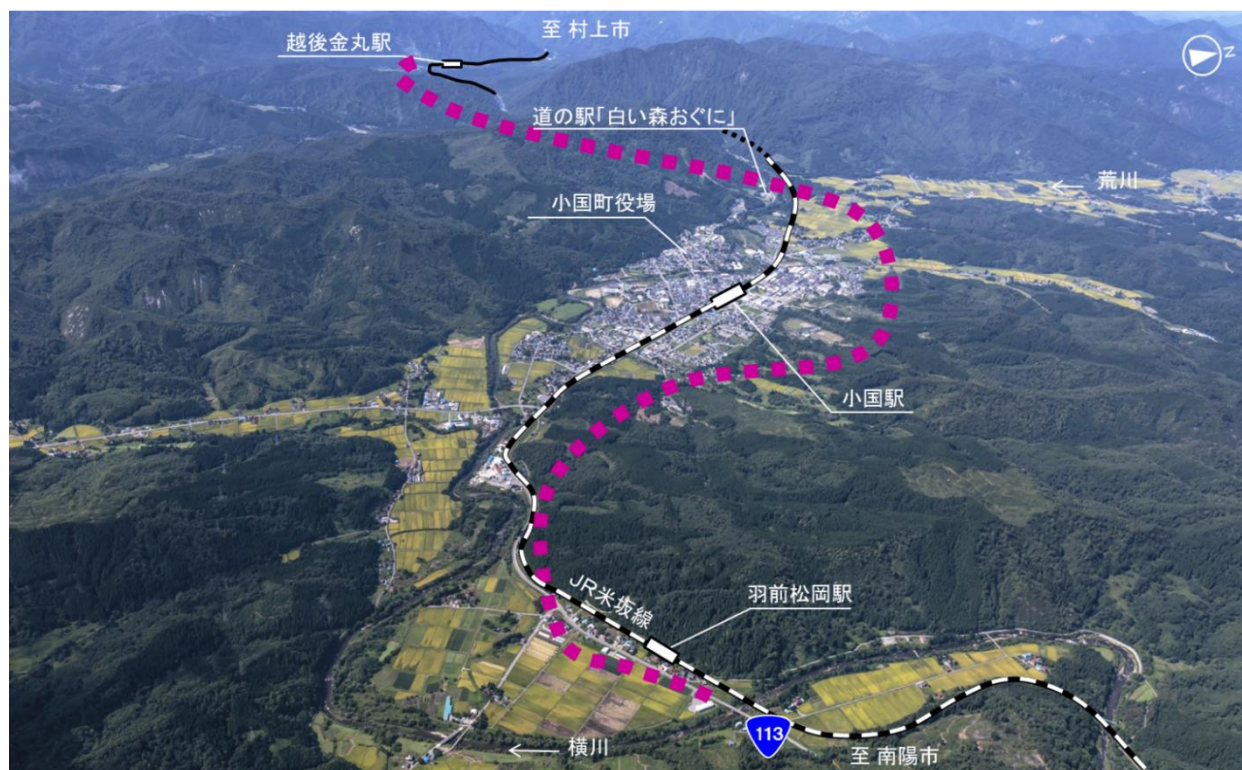


新潟山形南部連絡道路

「小 国 道 路」

事業促進要望書



道路・構造物設計、用地買収等が進み令和4年度より工事に着手した小国道路（山形県小国町中心部）
【写真提供：山形河川国道事務所】



令和 5 年 6 月 27 日

山形県小国町長 仁 科 洋 一

「小国道路」の事業促進と孤立集落解消のための「小国道路」と主要地方道玉川沼沢線の接続、並びに概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）調査箇所「新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊）」の調査推進及び町内未事業化区間の早期計画策定について

新潟山形南部連絡道路「小国道路」は、地域の産業・経済・観光交流・文化等に大きな活力を与えるなど、その整備効果に町民は期待を寄せ、早期実現を願っているところであります。

当路線は、本町の中核企業にとって、製品の出荷や原材料の輸入などで必要不可欠な路線となっており、特に小型モーター用電刷子は、世界シェア8割を誇る製品で当該製品の納品遅れにより、世界の自動車産業等に大きな影響を与えることが懸念されることから、物流の高速化、安全性が強く求められております。

昨年8月3日から4日にかけて発生した豪雨災害は、新潟県村上市や関川村など下越地域と山形県小国町や飯豊町など置賜地域に甚大な被害をもたらし、国道113号はもとより、JR米坂線や主要な県道・市町村道等がいたるところで通行不能となり、町外への移動も狭隘区間のある県道を通行しなければならず容易ではありませんでした。同様に町内の移動も容易でなく、特に小国町南部地区では二度にわたり地区外へ移動できない一時孤立状態になるなど、昭和42年羽越水害に匹敵する大災害となりました。

国土交通省の昼夜を問わないご尽力により、国道の通行止め期間が短期間で済みましたが、長期間に及ぶと町民生活、企業活動はもとより、災害復旧作業に大きな影響があったと考えられます。

このたびの豪雨災害を経験して、改めて町外へ連絡する迂回道路の重要性と孤立解消のため「小国道路」と主要な県道等との接続の必要性を強く感じたところであります。

つきましては、新潟山形南部連絡道路「小国道路」の事業促進と概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）調査箇所「新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊）」の調査推進及び町内未事業化区間の早期計画策定をお願いするものであります。

<要望事項>

- 1 新潟県関川村金丸から山形県小国町松岡までの「小国道路」（L＝12.7km）の事業促進**
- 2 孤立集落解消のための「小国道路」と主要地方道玉川沼沢線の接続**
- 3 概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）調査箇所「新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊）」の調査推進及び町内未事業化区間の早期計画策定**
- 4 地域創生に向けた「小国道路」活用策への支援**

1 新潟県関川村金丸から山形県小国町松岡までの「小国道路」(L=12.7km)の事業促進

- ◆新潟山形南部連絡道路は新潟県村上市～山形県高畠町間の総延長約80kmの高規格道路。
- ◆「小国道路」(延長12.7km)は平成31年3月に事業化され、道路・構造物設計、用地買収等が進められ、令和4年度より工事に着手しております。
- ◆新潟山形南部連絡道路全線の整備促進とともに、「小国道路」の事業促進に特段のご配慮をお願いいたします。



2 孤立集落解消のための「小国道路」と主要地方道玉川沼沢線の接続

住民が安心して生活できる基盤の構築、災害が発生しても即応できる環境づくりとして、町内外を結ぶ国道113号と新潟山形南部連絡道路のダブルネットワークの構築と、特に南部地区の孤立解消として、「小国道路」と主要地方道玉川沼沢線の接続をご検討いただくようお願いいたします。

3 概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査） 調査箇所「新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊）」の調査推進 及び町内未事業化区間の早期計画策定

高規格道路（新潟山形南部連絡道路）と直轄国道（国道113号）とのダブルネットワークの構築

- ◆令和4年8月の豪雨では山形方面、新潟方面に向かう国道が通行止めとなり、人の流れ、物の流れが止まり、住民生活や企業の生産活動に影響がありました。
- ◆激甚化・頻発化する自然災害からの速やかな住民避難や被災後の早期復旧・復興には、直轄国道（国道113号）とのダブルネットワークの構築が必要です。
- ◆道路調査の見通しにより、概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）調査箇所となった「新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊）」の調査推進をお願いいたします。
- ◆町内末事業化区間の早期計画策定をお願いいたします。
- ◆令和4年8月の豪雨災害を踏まえ、国道、県道の通行止めを想定した主要集落に接続可能な線形やIC設置をお願いいたします。

国道113号の計画的な整備促進

- ◆国道１１３号は、平成３１年４月に重要物流道路に指定され、日本海側と太平洋側を結ぶ避難路や救援物資の輸送路などとしてきわめて重要な役割を果たしている路線であります。通行車両の大型化に伴い、多発している交通事故、冬季の通行障害や既存設備の劣化の進行に加え、近年の自然災害が激甚化していることから早急な改良整備をお願いいたします。

新潟山形南部連絡道路の整備状況

- 新潟山形南部連絡道路は新潟県村上市から山形県高畠町までの延長 約80kmの高規格道路
■荒川道路3.6km、赤湯バイパス7.2kmが開通し、鷹ノ巣道路5.0km、梨郷道路7.2km【R5年度開通予定】、小国道路12.7kmが事業中
■新潟県側(片貝～金丸)、山形県側(小国～飯豊)について、令和5年度より概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)に着手



4 地域創生に向けた「小国道路」活用策への支援

小国町では、他地域に居住しながら小国町で活動する「協働人口」を含めたまちづくりを推進しております。多くの人を町に呼び込み、地域や町民を知ってもらうことが重要なことから、小国町地域創生総合戦略の最重点プロジェクトに、「道の駅機能拡充事業」と「飯豊山麓交流ゾーン拠点施設整備事業」などを位置づけ事業を進めております。

道の駅と周辺の整備

従来 of 来訪者に対する情報提供や地元商品の物産販売などに加えて、国との協定に基づく「防災道の駅」機能の整備を検討しているほか、隣接する横根スキー場や親子で楽しめる広場の整備など、子どもからお年寄りまで多くの町民が利用できる公園等の憩いの空間を備えた施設として整備を行っております。

（仮称）小国 IC から道の駅へのアクセス向上について町として検討してまいりますので実現に向けてのご支援をお願いいたします。

町の主要観光地南部地区

小国町南部地区は、飯豊温泉「飯豊梅花皮荘」、観光ワラビ園、飯豊連峰を一望できる撮影スポット樽口峠など多くの観光客が訪れる町を代表する観光地となっております。しかしながら、国道 113 号と（主）玉川沼沢線との交差点は、国道の新潟側にスノーシェッドがあるため交差点の見通しが悪く、また、主要地方道側は梅花皮橋を含め、S 字型で幅員狭小の上、大型車両などのすれ違いが出来ない大変危険な状況となっております。

平成 26 年 9 月、新潟方面からの普通乗用車が交差点脇から玉川に転落した死亡事故も発生しております。

交差点の安全対策にご配慮をお願いいたします。

道の駅「白い森おぐに」

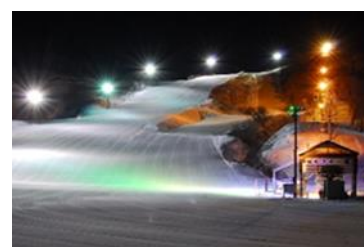


休憩施設、情報コーナー、レストラン、物産品直売所が併設。町内で採れたきのこや山菜などの山の幸から、漬物、銘菓、地酒など様々な物産品を販売しており、多くの観光客が訪れる賑わいの場となっております。国道 113 号利用者の休憩の場として年間約 19 万人が利用。冬季は、北京オリンピック金メダルに輝いた平野歩夢選手が技を磨いた、スノーボード用ハーフパイプを備えた横根スキー場がオープンし、レクリエーションエリアの一つとなっております。

物産品直売所(外観)



物産品直売所(店内)



隣接する横根スキー場

8月3日からの豪雨により

- 主要地方道玉川沼沢線の梅花皮橋付近で冠水、一部陥没したため通行止め
(8/3 22:30~8/4 8:28 と 8/5 14:30~8/8 15:00) ①
- 主要地方道玉川沼沢線の百子沢~大滝間で異常雨量のため通行止め
(8/3 14:30~8/5 17:10) ②
- 林道朴の木峠線で土砂流入、道路破損のため通行止め
(8/4 9:00~8/5 18:30) ③

【写真：主要な観光施設等】

南部地区拡大図



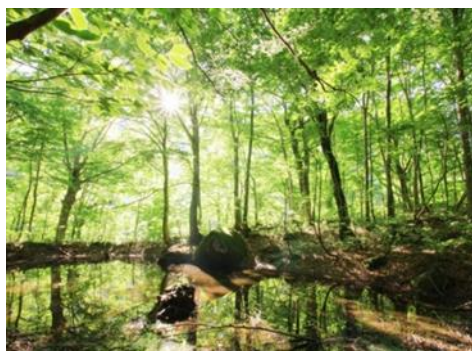
飯豊温泉「飯豊梅花皮荘」



小玉川地区に伝わる熊まつり



玉川溪谷（天狗橋より望む）



森林セラピー基地「温身平」



観光わらび園

8月3日～4日の豪雨による交通規制と被害状況



1



2



④



④⑥山形河川国道事務所
⑤飯豊町観光協会

8月3日からの豪雨により土砂流出、冠水等による通行規制多発、迂回路なし

令和4年8月豪雨による小国町の影響と被害状況

- ◆8月3日からの豪雨により国道113号は、山形方面へは8月3日19:00から、新潟方面へは8月3日20:00から通行止めとなり町外への移動ができなくなった。(新潟県側 関川村大島～山形県境8月4日17:15通行止め解除、山形県側飯豊町手ノ子8月5日24:00通行止め解除、以降片側交互通行)
- ◆町内の集落をつなぐ県道(主要地方道)など主要道路も路面冠水・土砂流入等により通行不能箇所が多発し一部通行止めとなった。
- ◆JR米坂線は8月3日から運休となり小国町は一時孤立した。(現在バスによる代行輸送)
- ◆このことにより南部地区と白沼地区(白子沢、沼沢)では地区外への移動が困難となった。
- ◆南部地区では主要地方道玉川沼沢線と林道朴の木峠線が通行止めとなり、8月3日から8月4日の朝までと、8月5日の午後から夕方までの計2回、約138世帯の住民の地区外への移動が困難となった。
- ◆南部地区において6集落224件が8月3日20:33から停電となり復旧作業を行った電力会社では現地への通行可能な路線の確認などを含め、復旧まで2日に亘る時間を要した。(8月4日20:22復旧)
- ◆南部地区玉川集落では町の簡易水道施設が被災し6日間断水となった。給水作業を白鷹町からの応援による給水車対応をお願いしたが、移動に時間を要したことから狭隘道路の通行などで給水従事者に負担をかけることとなった。
- ◆特に南部地区への往来は、前述のとおり主要地方道玉川沼沢線の梅花皮橋付近で通行止めとなり、地区外への移動は同路線の百子沢から大滝までの峠越えとなるため、その区間は狭隘でカーブが多いことから、地元南部地区からは主要地方道玉川沼沢線の改良要望が町に寄せられた。
- ◆このたびの豪雨で南部地区は、国道、県道(主要地方道)の通行止めや停電、水道の断水により住民生活や被災した箇所の復旧に大きな影響があった。特に心理的な孤立したことの受け止めが大きかった。
- ◆白沼地区も国道113号や主要地方道が8月3日午後から通行止めとなり一時孤立した。関係機関のご尽力により国道113号は翌朝には小国町内方面への通行が可能となり孤立は解消されたが、飯豊町など山形方面への移動は迂回する主要地方道の通行となり時間を要し、通勤者など利用者に負担をかけることとなった。
- ◆白沼地区の町の簡易水道施設も被災し断水となった。山形市、南陽市からの応援による給水車対応をお願いしたが、玉川集落と同様に移動に時間を要したことから狭隘道路の通行などで給水従事者に負担をかけることとなった。

国道113号通行止めによる小国町の主な影響

- ①小国町立病院において医師が出勤できず8/4～5は一部診療科で休診となった。(8/8～通常診療)
- ②出産間近の妊婦をかかりつけ医(米沢市内)まで送る際、途中破水が始まり急遽公立置賜総合病院に救急車で搬送することとなった。(無事男の子を出産)
- ③人工透析患者の通院に苦慮した。(長井市15人、川西町3人、村上市4人)
- ④クアーズテック(株)小国事業所において8/3町外通勤者が帰宅できない状態となった。(約40人)他の事業所においても同様に帰宅困難者が発生。
通勤者：町内⇒町外約330人、町外⇒町内約520人に影響
- ⑤そのほか製品出荷や原材料搬入遅延など物流への影響があった。
- ⑥町内商工業聴き取り結果
 - 仕入れ原材料納入不可(9社) ○出荷納品不可(6社) ○従業員出退社不可(6社)
 - 宿泊業・飲食業の予約取り消しや利用者の減(4社)

小国町管内図





OGUNI
白、森